

07 年 12 月 16 日 大田たまがわ九条の会 第二回総会 決定

1. 活動の経過報告

1-1) 結成総会

2006 年 10 月 29 日に結成総会を 48 名の参加で開催しました。

そして、会の申し合わせ、世話人、事務局などの組織体制、当面の活動方針を決定しました。

「大田たまがわ九条の会」 当面の活動方針

1. 賛同署名

準備会段階での賛同署名（563名分）を引き継ぎ、新たに賛同署名の3000名追加達成を、当面の目標とします。

2. 12 月 8 日の結成記念講演会「音楽と講演の夕べ」

全戸チラシ配布なども行いつつ、チケットの前売りを 200 枚行い、会場が参加者で一杯になるよう取り組みます。

3. 国民投票法案廃案を目指す取組み

国会の審議や世論の動向をふまえ、「国民投票法案の廃案」を目指す取組みをすすめます。その他の課題についても、検討し、具体化をすすめます。

1-2) その後の活動

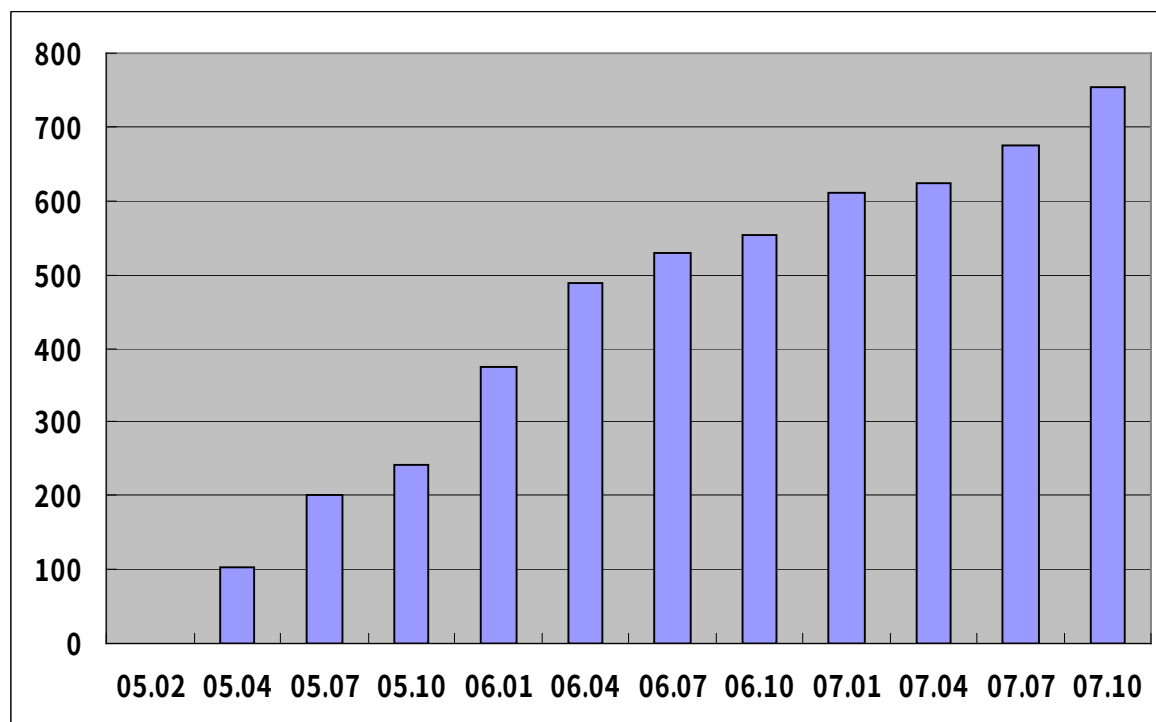
前半は、主として改憲手続法案に反対する行動を、九条ウォークなどを行ないながら取り組みました。後半は、主として「音楽と講演の夕べ」の宣伝活動と賛同署名集め活動を取り組みました。

活動日誌

日時	開催	内容
2006.10.29	第 1 回運営会議	記念講演会、チラシ全戸配布の準備など
11.14～26	チラシの全戸配布	記念講演会のお知らせなど 約 2 万枚 延べ約 40 名で配布
11.26	第 2 回運営会議	記念講演会の準備など
11.29	駅頭宣伝	千鳥町駅前にて駅頭宣伝・署名活動 参加者 14 名 署名 2 筆
12.1	駅頭宣伝	下丸子駅前にて駅頭宣伝・署名活動 参加者 11 名 署名 2 筆
12.8	結成記念講演会	参加者数：139 名 賛同署名：14 筆
12.16	ご苦労さん会	会場：青樺（武蔵新田）
2007.1.21	第 3 回運営会議	今年の取り組みについて協議
2.04	第 4 回(臨時)運営会議	国民投票法案への取り組みに絞って討論
2.18	第 5 回運営会議	改憲手続法案（国民投票法案）に反対する行動を具体化
3.03	九条ウォーク	29 名の参加 改憲手続法案廃案要求署名 8 筆 賛同署名 1 筆
3.04	蒲田駅頭宣伝	区内九条の会との共同宣伝行動
3.05～18	チラシの全戸配布	約 2 万枚 並行して改憲手続法案の廃案を求める署名活動も
3.17	蒲田駅頭宣伝	区内九条の会との共同宣伝行動第 2 弾
3.18	第 6 回運営会議	国民投票法案の廃案を求める請願署名の集約：270 筆

4.12	4.12 大集会に参加	STOP! 憲法改正手続き法案 4.12 大集会+国会デモ 14 名参加
4.13	憲法改正手続き法案	衆議院を通過
4.15	第 7 回運営会議	局面は参院へ移行 署名、FAX、メールの続行を確認
5.03	5・3 憲法集会に参加	日比谷公会堂 集会後銀座を 7000 人でパレード 15 名参加
5.11	憲法改正手続き法案	特別委員会にて強行採決さる
5.12	第二回九条ウォーク	38 名の参加 賛同署名 27 筆
5.14	憲法改正手続き法案	成立
5.20	第 8 回運営会議	手続法案廃案の運動の総括 要請署名最終集約：443 筆
6.10	第 9 回運営会議	第三回九条ウォークの準備状況の確認
6.16	第三回九条ウォーク	29 名の参加、署名は 26 筆
7.22	第 10 回運営会議	秋の講演会の準備 講師は伊勢崎賢次さんに決定
8.26	第 11 回運営会議	秋の講演会の準備、当面の行動を決定
9.08	街角宣伝	矢口街角宣伝 参加 11 名 署名：28 筆
9.16	第 12 回運営会議	賛同署名集め活動、「タベ」の具体的準備
10.6～14	チラシの全戸配布	「タベ」の宣伝など 約 2 万枚 延べ約 40 名で配布
10.18	駅頭宣伝	武蔵新田にて署名活動、宣伝活動 参加 14 名 署名 5 筆
10.21	第 13 回運営会議	「タベ」の具体的準備
10.25	駅頭宣伝	下丸子駅にて署名活動、宣伝活動 参加 14 名 署名 3 筆
10.27	音楽と講演のタベ	台風の中、77 名の参加 賛同署名 8 筆
11.24	第 2 回全国交流集会	若林さんが参加

1－3）賛同署名の増加状況



06 年の後半から、増加に停滞が見られましたが、07 年後半で少し盛り返しています
 結成総会時点：563 筆 07 年 11 月時点：764 筆

2. 取り組みの総括

改憲手続法案に関する取り組みでは、国会デモへの参加、「九条ウォーク」を新たに取り組むなど精一杯取り組みを進めました。残念ながら改憲手続法案は国会で成立しましたが、全国の運動、国民の意識の高まりで、参議院選挙での与党の過半数割れ、安倍首相の辞任、憲法審査会が発足できない状況など、改憲勢力を一定程度追い込むことが出来ました。

賛同署名の取り組みでは、徐々に増えてきていますが、活動方針の3000筆目標（時期は決めていませんが）を早期に達成する勢いではないことは、今後の課題と考えます。

また、「九条ウォーク」のように「楽しく」取り組める活動を行なえたのは、1期の活動の特筆すべき前進面だったと考えます。

会の運営に関しては、「楽しい」「面白い」企画を考え、成功させていくことが、活発化に繋がると思います。最近参加者が少ないこともあり、改善が必要です。

3. 会計報告、会計監査報告

別紙

4. 二期の活動方針

4-1) 活動方針

「大田たまがわ九条の会」 これからの取組 方針

1. 賛同署名

賛同署名の3000名達成を、引き続き当面の目標とします。

目標を早期に達成するため、署名を集める方法もさらに検討していきます。

2. 宣伝、その他の催し

「九条ウォーク」で先鞭を付けた、裾野を広げた活動を、さらに工夫をこらしながら進めます。

国会での動向や、世論の動向をふまえた活動も適時、提起していきます。

3. 会の運営

誰でも参加できるよう、また、参加率が高まるよう、例えば運営会議ではフリートークコーナーを設けるなど、運営方法を改善します。

4. ニュース・ホームページ

足で稼いだインタビュー記事などにより、賛同者の声を取り入れて、ニュース・ホームページをより身近にしていきます。

4－2）組織体制

・世話人

小林 稔治	若林 徹	渡辺 豊	吉川 正一
-------	------	------	-------

・事務局

小林 稔治	中島	三ッ橋	宮本	若林
事務局長	事務局員			

・会計担当

稲葉

・会計監査

中島
